

UX “F SPORT PARTS (MODELLISTA)”

リヤ スカート 取付要領書

品番 D2641-58810-XX
品番 MSD43-76001/2-XX

設定型式: MZA#1#/KMA10 設定グレード: 除く F-SPORT

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、リヤスカートの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付ける前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 走行後の純正マフラーは大変高温になっています。冷めないまま作業を行なった場合、火傷などの重大な危険性があります。必ず純正マフラーが完全に冷めたことを確認してから作業を行なって下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際、間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 商品の仮合せ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施下さい。
- リヤスカートを取り付け部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。(PACプライマー-K500を本品に添付)
- 重要** ■ プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** ■ 両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に白色塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** ■ 両面テープの圧着を十分に行なって下さい。49N(5kgf)以上
- 重要** ■ リヤスカート固定用のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

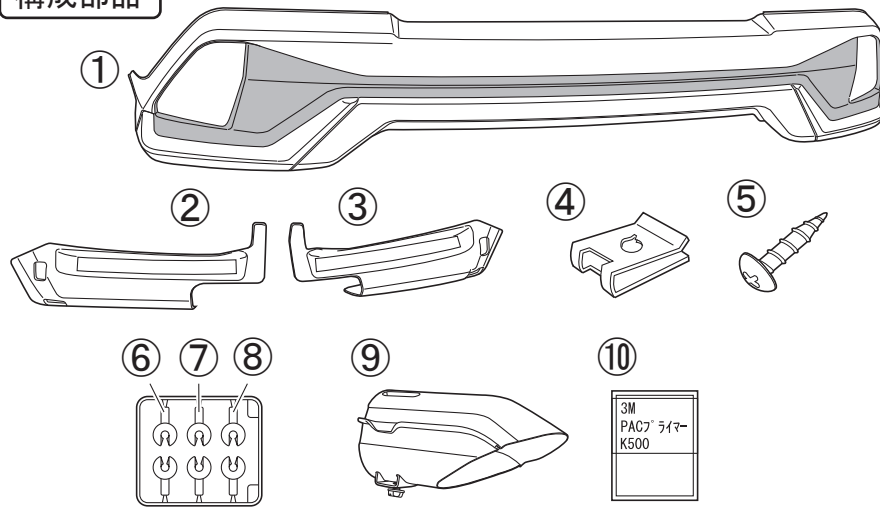
取り付け完了後の点検・注意事項

- リヤスカートが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- マフラーエクステンションが、車両に確実に取り付けされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、リヤスカート及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。(両面テープの剥がれ、車両バンパーとリヤスカートとの間に隙間が発生する恐れがあります。)
- 取り付け完了後、マフラーエクステンションの固定部分が指定トルクで締まっているか再度点検して下さい。



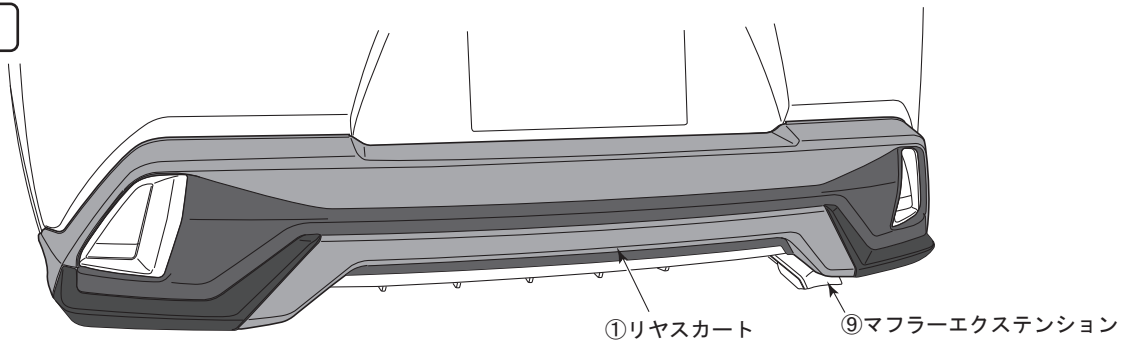
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



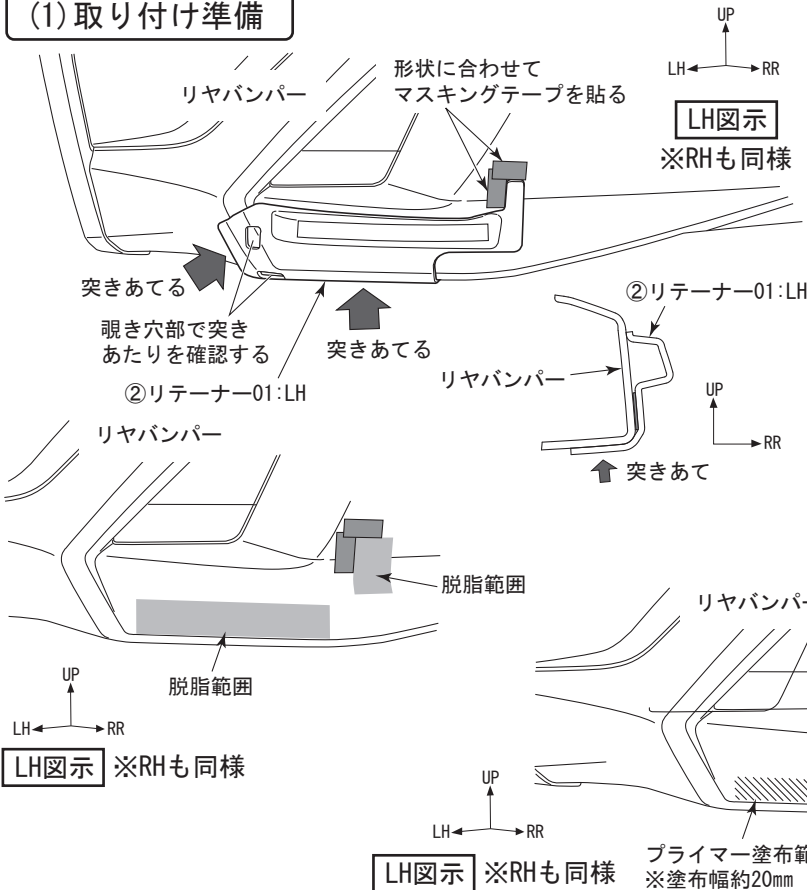
No.	品名	個数
①	リヤスカート	1
②	リテーナー01:LH	1
③	リテーナー01:RH	1
④	JナットM5	6
⑤	トラスタッピングスクリューM5×16	6
⑥	つまみ付スペーサー(1mm)	4
⑦	つまみ付スペーサー(2mm)	4
⑧	つまみ付スペーサー(3mm)	4
⑨	マフラーエクステンション	1
⑩	PACプライマー-K500	1

取り付け概要



取付手順

(1) 取り付け準備

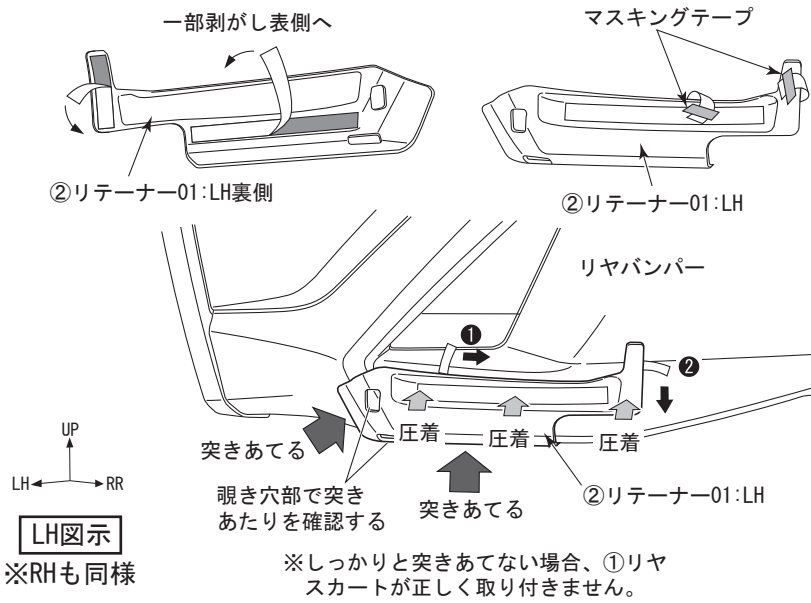


- ②リテーナー01:LHをリヤバンパー取付部へ図示の要領であてがい、取付位置及び両面テープのプライマー塗布範囲を確認する。
- 一旦、②リテーナー01:LHを取り外し、左図■部を脱脂する。
- テープ貼り付け部(左図斜線部)に⑩PACプライマー-K500を塗布する。
- マスキングテープを剥がす。

アドバイス

- ⑩PACプライマー-K500は①リヤスカート取り付け時に再使用します。揮発性が高いため、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ⑩PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。

(2) 取り付け準備

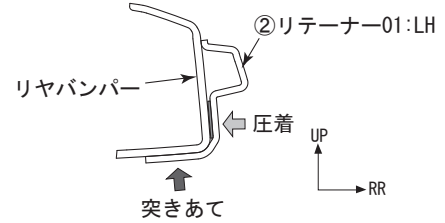


- ②リテーナー-01:LH裏側の両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。
- ②リテーナー-01:LHを図示部を突きあててあげ、両面テープ離型紙を図示①②の順に引き抜きながら圧着する。

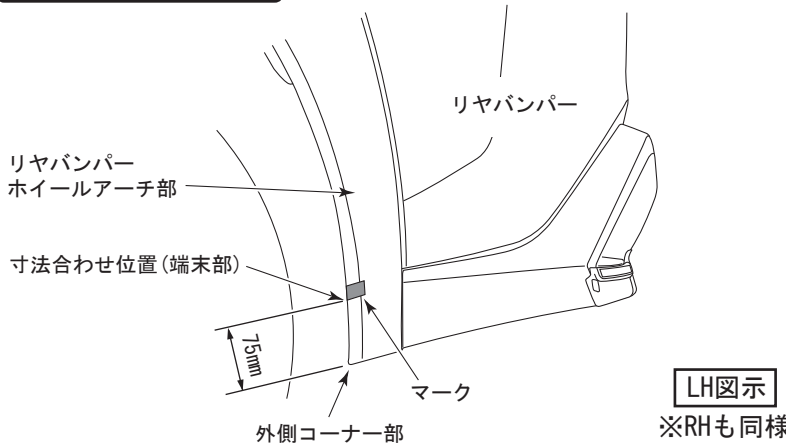
アドバイス

・両面テープの圧着力は49N(5kgf)以上で行なって下さい。

- 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。



(3) 取り付け準備

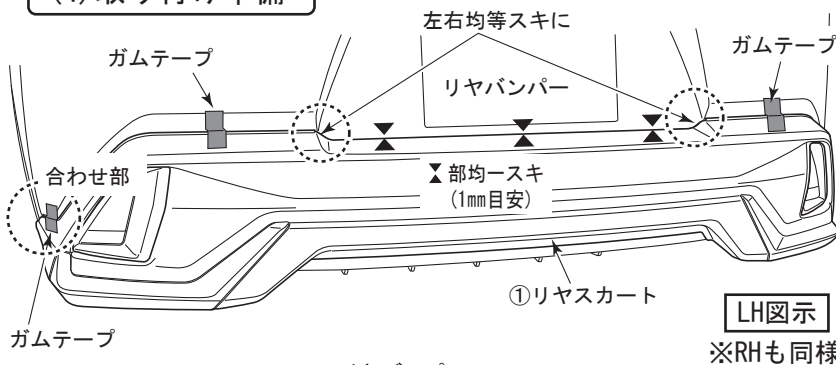


- 左図参考寸法に従い、リヤバンパーホイールアーチ部にマスキングテープでマークする。(左右各1カ所 計2カ所)

アドバイス

・左図寸法を参考に、左右のバランスを考慮して合わせ、マークして下さい。

(4) 取り付け準備

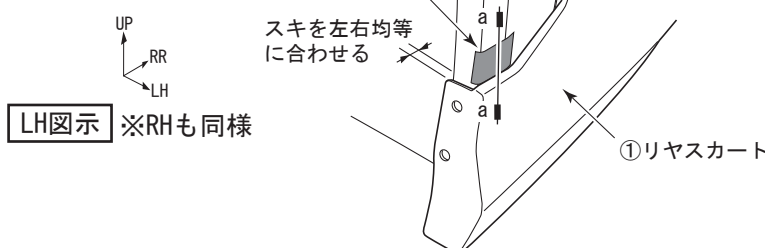


- ①リヤスカートをリヤバンパーホイールアーチ部のマークに合わせて仮あてをし、ガムテープで仮固定する。

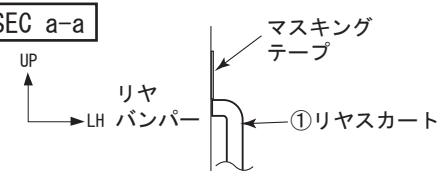
アドバイス

・位置決めの際、各部のスキ管理に注意して下さい。

ホイールハウス合わせ部詳細図

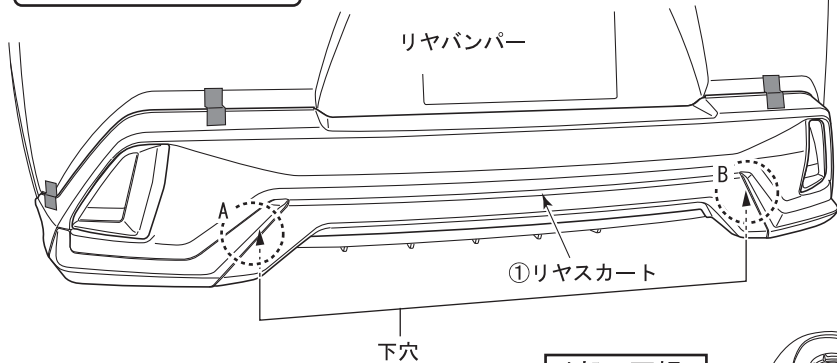


SEC a-a

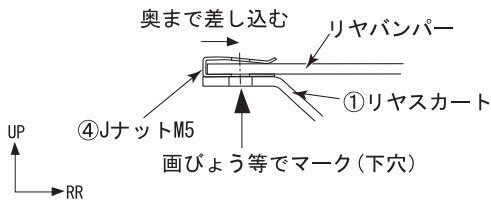


(5) 取り付け準備

- ①リヤスカート下面図示A,B部の穴中心に合わせ、リヤバンパーへ④JナットM5を取り付ける。(左右各1カ所 計2カ所)
- ④JナットM5の穴中心にケガキ針又は、画びょう等で下穴をあける。(左右各1カ所 計2カ所)



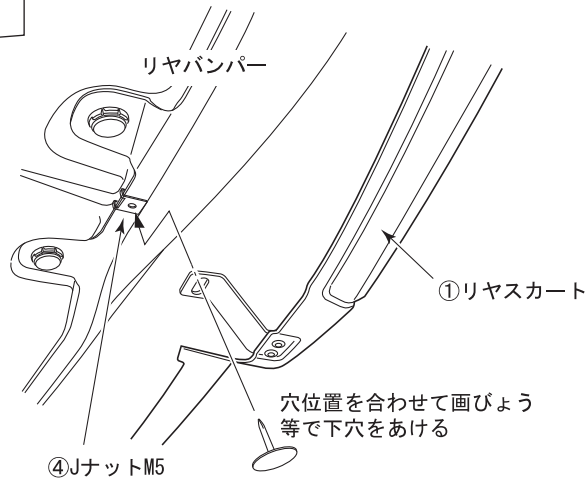
Jナット取付断面図



A部下面視

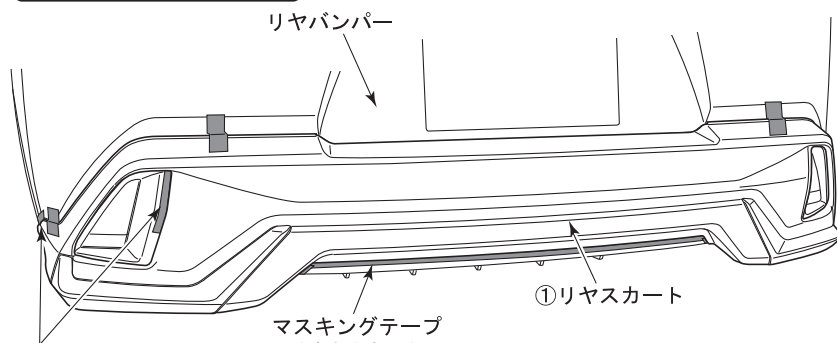
LH図示

※RH(B部)も同様



(6) 取り付け準備

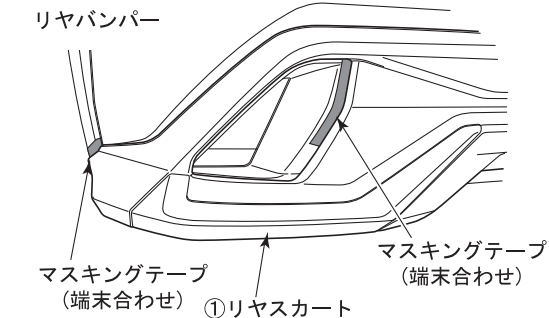
- プライマー塗布の為に、図示①リヤスカート末端に合わせてマスキングテープでマスキングする。
- 一旦①リヤスカートを取り外し、図示リヤバンパー塗装部末端をマスキングテープでマスキングする。



マスキングテープ (端末合わせ)

マスキングテープ (端末合わせ)

①リヤスカート



マスキングテープ (端末合わせ) ①リヤスカート

マスキングテープ (端末合わせ)

LH図示

※RHも同様

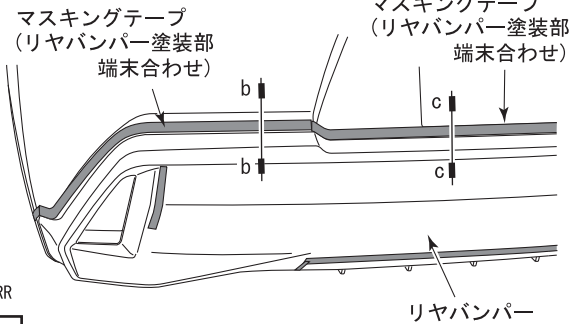


一旦①リヤスカートを取り外す



マスキングテープ (リヤバンパー塗装部 端末合わせ)

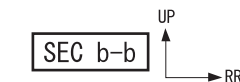
マスキングテープ (リヤバンパー塗装部 端末合わせ)



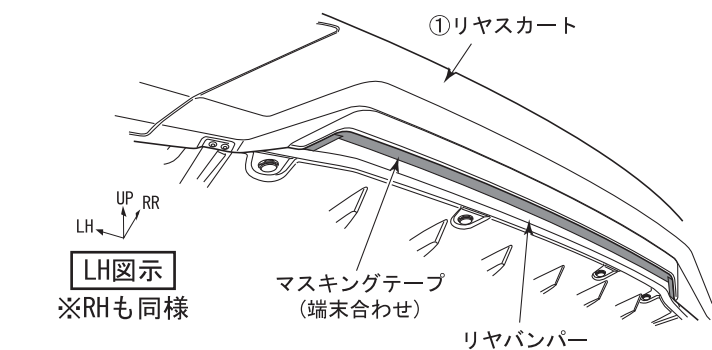
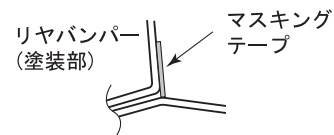
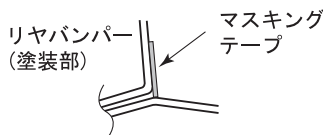
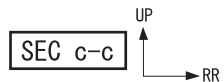
LH図示

※RHも同様

SEC b-b



SEC c-c



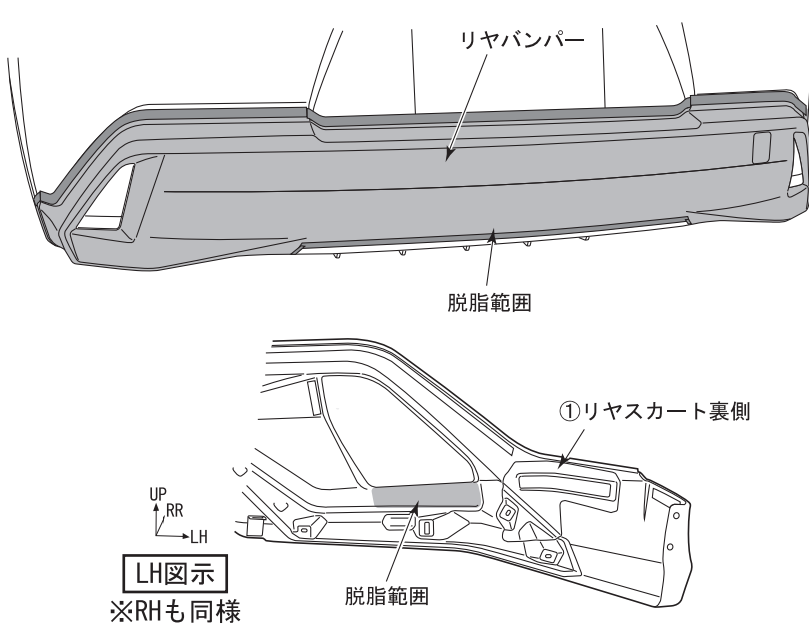
LH図示

※RHも同様

マスキングテープ (端末合わせ)

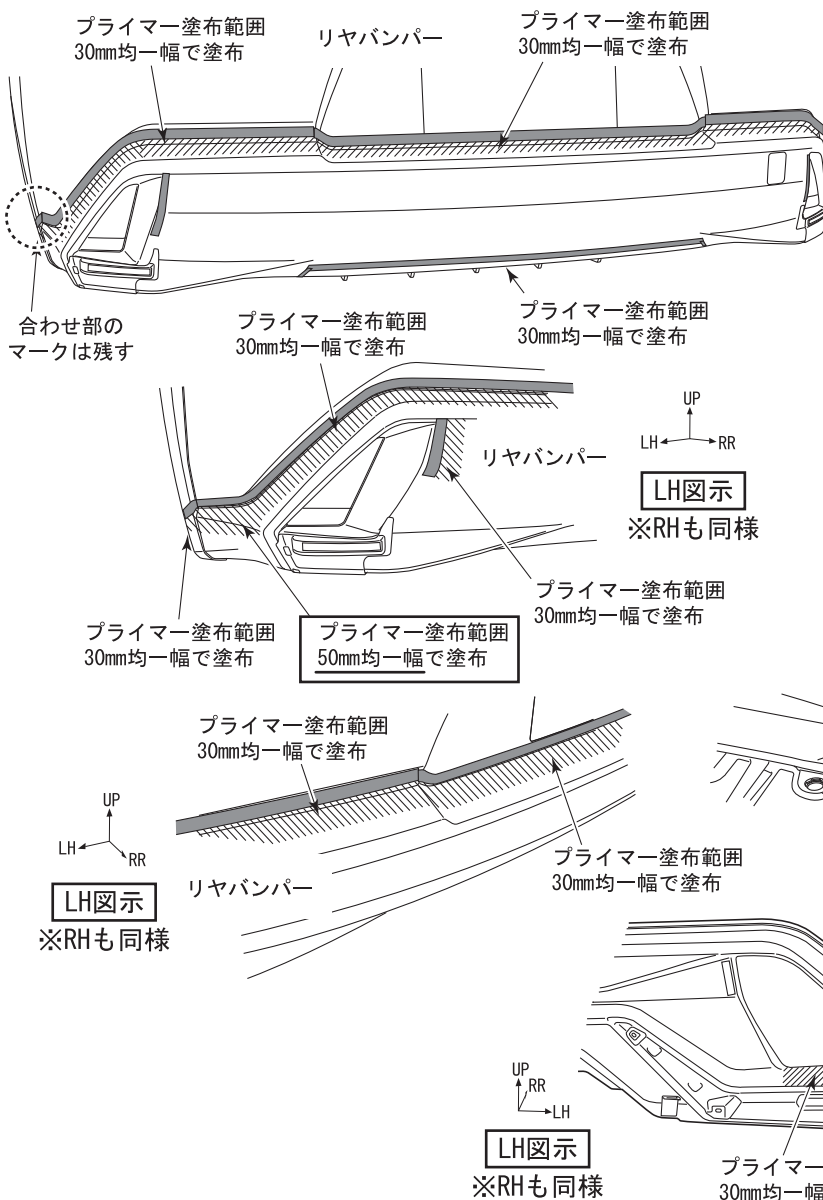
リヤバンパー

(7) 取り付け準備



1. 左図 ■部を脱脂する。

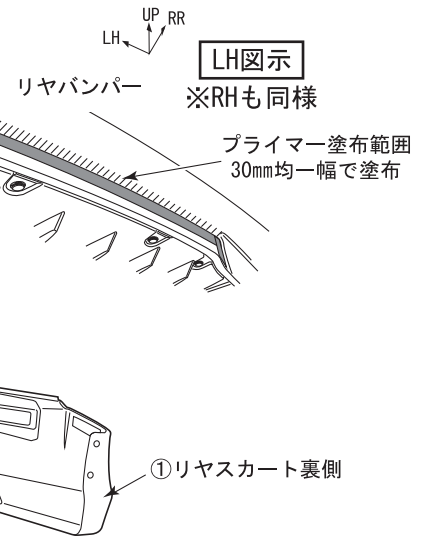
(8) 取り付け準備



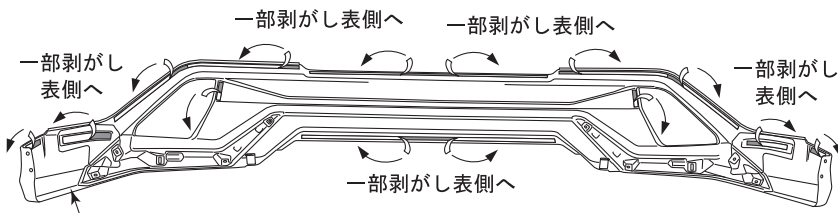
1. リヤバンパーの両面テープ貼り付け部 (左図斜線部)に⑩PACプライマー-K500を塗布する。
2. ①リヤスカート裏側の両面テープ貼り付け部 (左図斜線部)に⑩PACプライマー-K500を塗布する。
3. ⑩PACプライマー-K500塗布後、マーク以外のマスキングテープは剥がして下さい。

アドバイス

- ・⑩PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・⑩PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

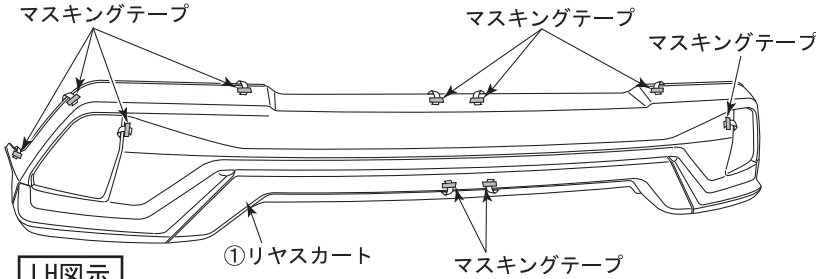


(9) 取り付け準備



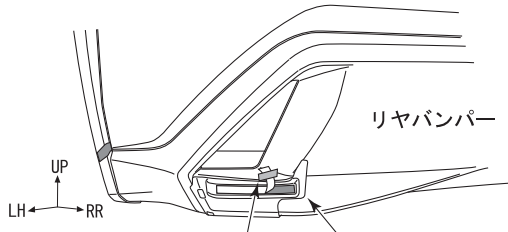
①リヤスカート裏側

両面テープ離型紙をマスキングテープで表側に貼り付ける



LH図示

※RHも同様

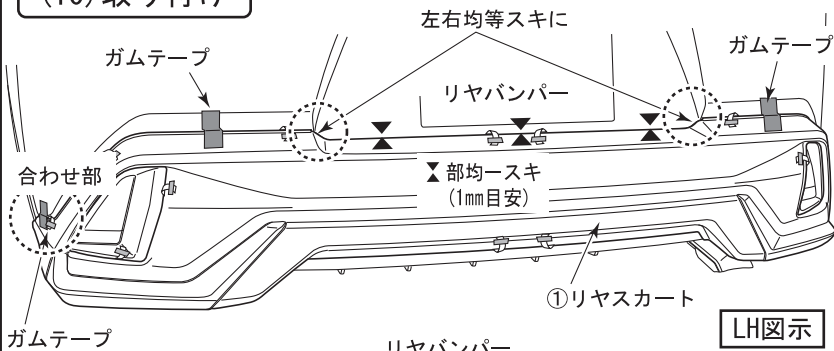


LH図示

※RHも同様

- ①リヤスカートの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。
- リヤバンパーへ取り付けした②リテーナー-01:LHの両面テープ離型紙を一部剥がし、リヤバンパーに折り返してマスキングテープで貼り付ける。

(10) 取り付け



LH図示

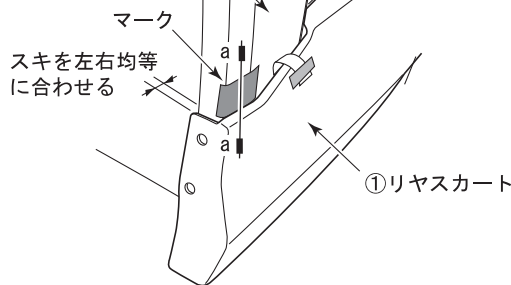
※RHも同様

ホイールハウス 合わせ部詳細図



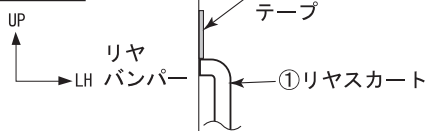
LH図示

※RHも同様



①リヤスカート

SEC a-a

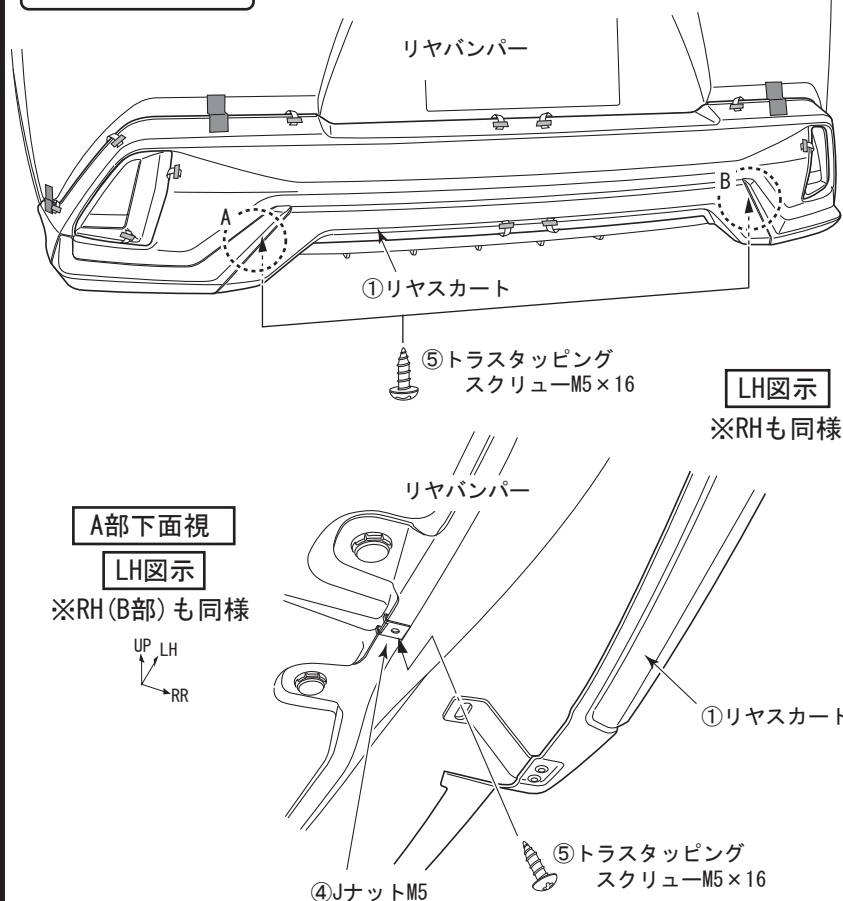


- ①リヤスカートをリヤバンパーホイールアーチ部のマークに合わせて仮あてをし、ガムテープで仮固定する。

アドバイス

- 位置決めの際、各部のスキ管理に注意して下さい。

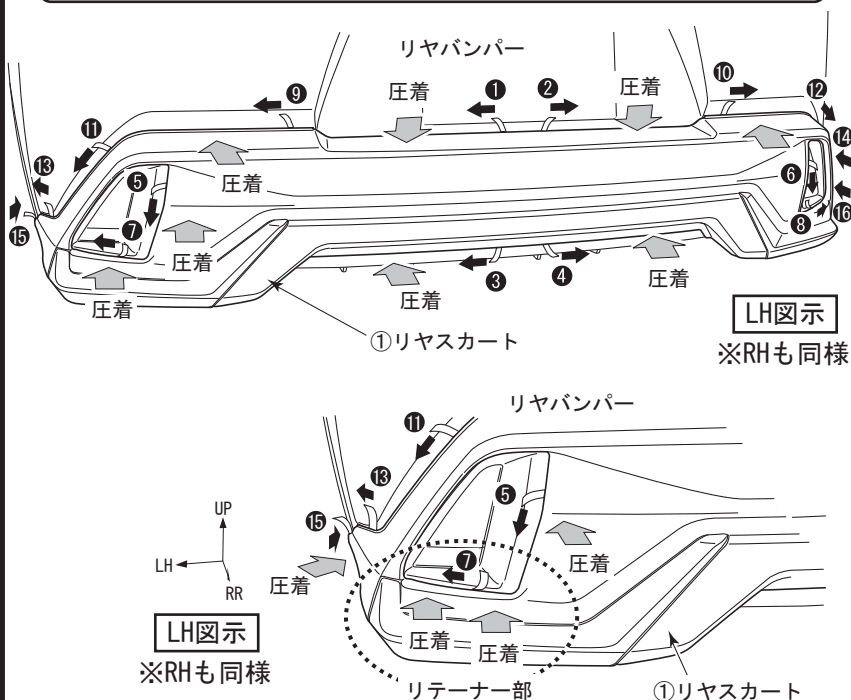
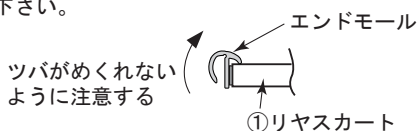
(11) 取り付け



- ①リヤスカート下面、左図示A,B部を⑤トラスタッピングスクリューM5×16で仮固定する。(左右各1カ所 計2カ所)

(12) 取り付け

※⑨～⑫部の離型紙を抜き取る際、エンドモールをリヤバンパーへ軽く突きあてながらスキがあかないよう離型紙を抜き取って下さい。またその際、離型紙を強く引張りすぎてエンドモールが剥がれない様に注意して下さい。



- 両面テープ離型紙を図示①～⑫の順に引き抜きながら圧着する。

アドバイス

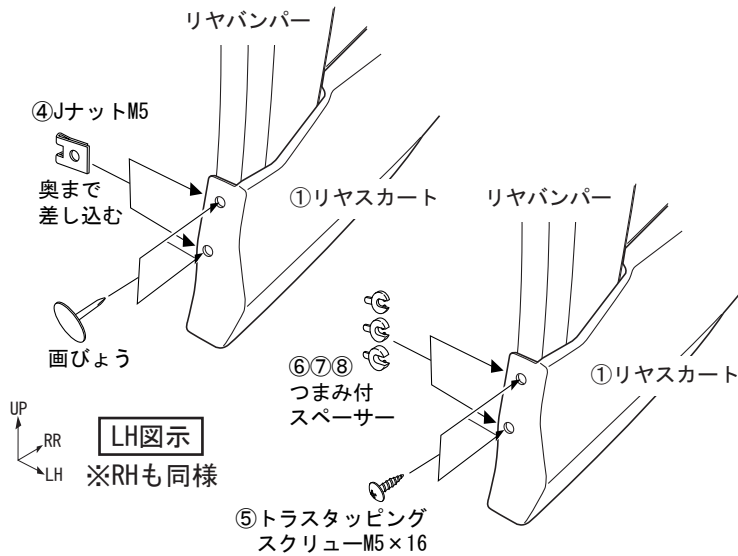
- 両面テープの圧着力は49N(5kgf)以上で行なって下さい。

重要

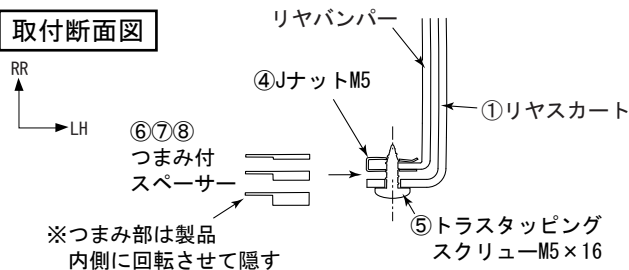
- 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。
- 全てのマスキングテープを剥がす。

(13) 取り付け

ホイールハウス部詳細図



取付断面図

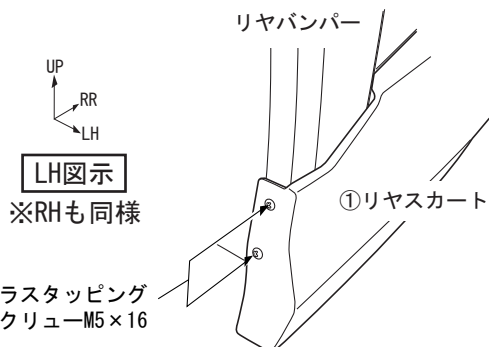
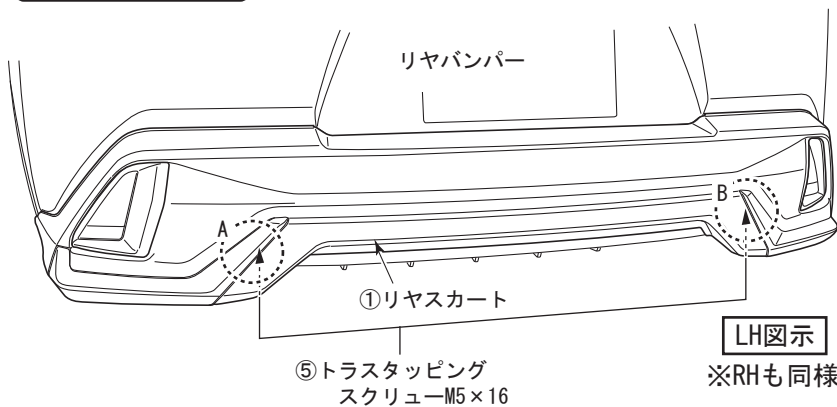


- ①リヤスカートホイールハウスの穴位置に合わせて、リヤバンパーに④JナットM5を取り付ける。(左右各2カ所 計4カ所)
- 図示部の穴位置中心に、ケガキ針又は画びょう等で下穴をあける。(左右各2カ所 計4カ所)
- ⑤トラスタッピングスクリューM5×16で仮固定する。
その際、①リヤスカートとリヤバンパーとの間に隙間がある場合は、適切な厚みのつまみ付スペーサーを入れる。(左右各2カ所 計4カ所)
- つまみ付スペーサーのつまみ部を①リヤスカート内側に回転させて隠す。(左右各2カ所 計4カ所)

重要

隙間が大きい場合はスペーサーを重ねて入れて下さい。隙間が空いた状態で固定するとリヤスポイラーを後方に押すことになり取付部に浮き、隙間が出る可能性があります。

(14) 取り付け

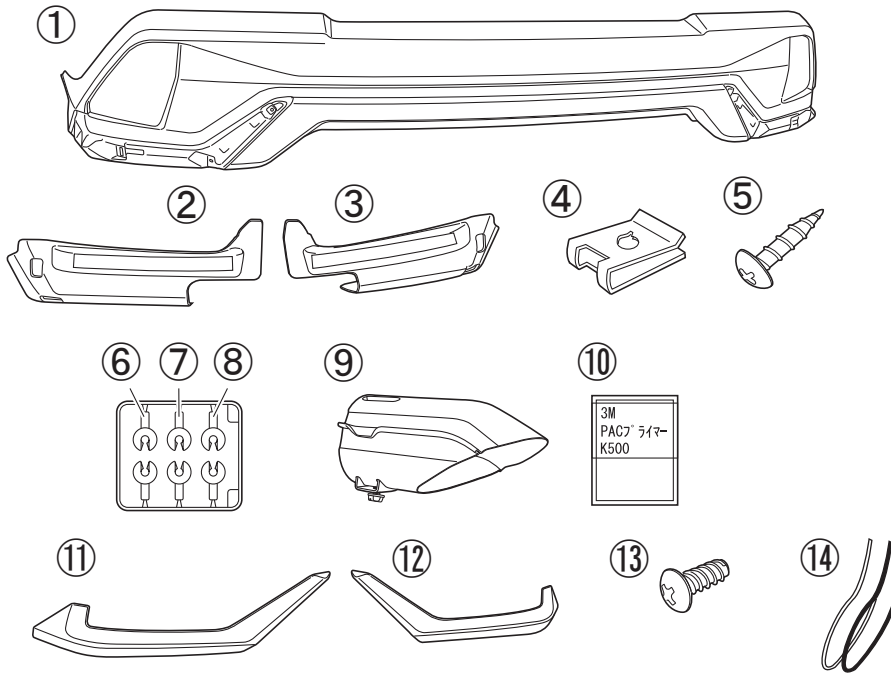


取付ビスを本締めする (6カ所)

- 全ての両面テープ接着面を3時間後に全て本圧着する。
- 全てのビスを本締めする。(6カ所)

リヤスカート素地品の塗装手順

構成部品



No.	品名	個数
①	リヤスカート	1
②	リテーナー01:LH	1
③	リテーナー01:RH	1
④	JナットM5	6
⑤	トラスタッピングスクリューM5×16	6
⑥	つまみ付スペーサー(1mm)	4
⑦	つまみ付スペーサー(2mm)	4
⑧	つまみ付スペーサー(3mm)	4
⑨	マフラーエクステンション	1
⑩	PACプライマーK500	1
⑪	メッキパーツLH	1
⑫	メッキパーツRH	1
⑬	トラスタッピングスクリューM4×10	8
⑭	エンドモール	ライトグレー: 1 黒: 1

⑭エンドモール推奨使用色

色番号	色名称	モール色	色番号	色名称	モール色	色番号	色名称	モール色
4Y1	ブレイジングカーネリアンコントラストレイリング	黒	085	ソニッククォーツ	ライトグレー	223	グラファイトブラックガラスフレーク	黒
4Y5	ソニック銅	黒	1H9	マーキュリーグレーマイカ	黒	3T2	マダーレッド	黒
6X4	テレンカーキマイカメタリック	黒	1J4	プラチナムシルバーメタリック	黒	4X2	アンパークリスタルシャイン	黒
8Y6	セレスティアルブルーガラスフレーク	黒	1J7	ソニックチタニウム	黒	8X1	ヒートブルーコントラストレイリング	黒
083	ホワイトノーヴァガラスフレーク	ライトグレー	212	ブラック	黒	1L1	ソニッククロム	黒
						1L2	ソニックイリジウム	黒

(1) 塗装作業

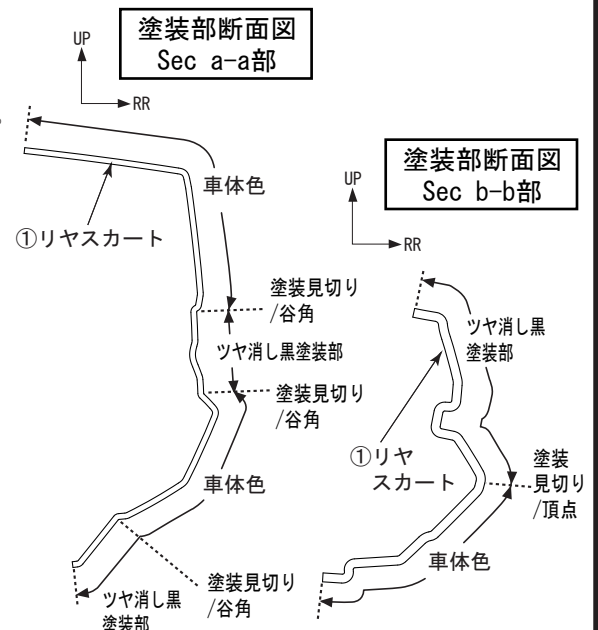
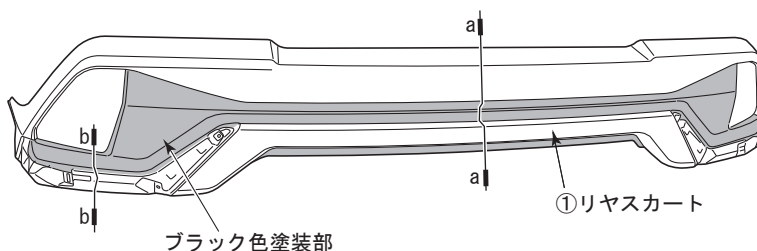
1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。



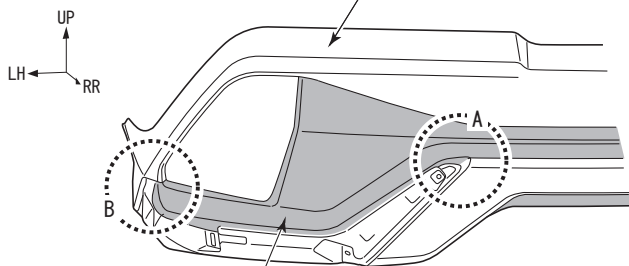
アドバイス

- ・脱脂は手早く行ない、十分溶剤を揮発させてから次の作業を行なって下さい。
- ・もし、ペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手を#600以上で完了して下さい。

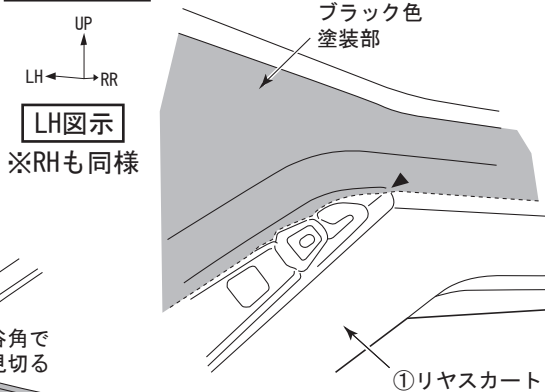
2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。
3. 上塗り塗装を行なう。(本品の材質はABSです。)
注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
4. 図示部をブラックに塗装する際は、図示要領でマスキングする。
※ブラック塗装はツヤ消し黒で塗装して下さい。
5. 乾燥
注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。



塗装部詳細図



A部詳細図



LH図示

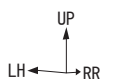
※RHも同様

LH図示

※RHも同様

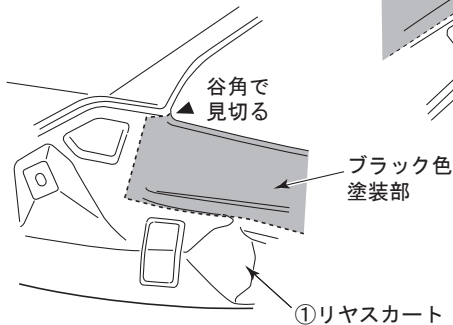
ブラック色
塗装部

B部詳細図



LH図示

※RHも同様



(2) エンドモールの貼り付け作業

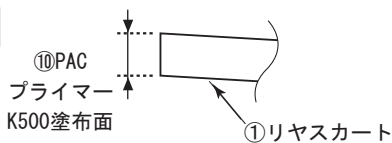
1. 塗装終了後、⑭エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑩PACプライマー-K500を塗布する。

アドバイス

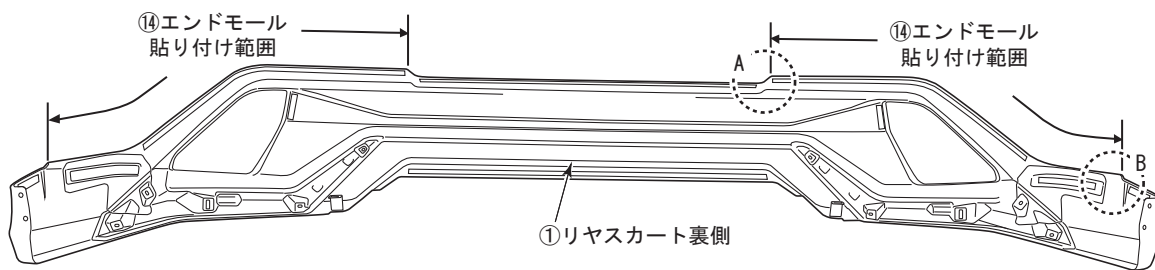
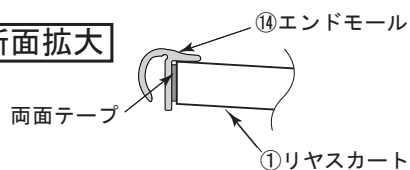
- ・⑩PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・⑩PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。

2. 下図の要領で⑭エンドモールを貼り付ける。

一般断面拡大



一般断面拡大

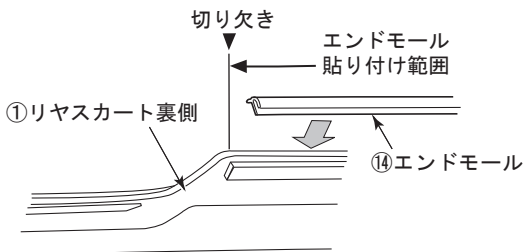


A部詳細図



LH図示

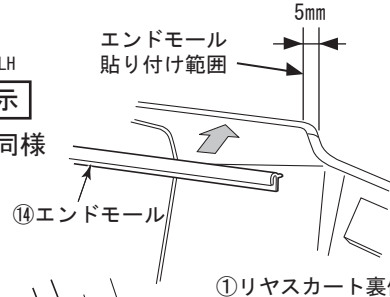
※RHも同様



B部詳細図



※RHも同様

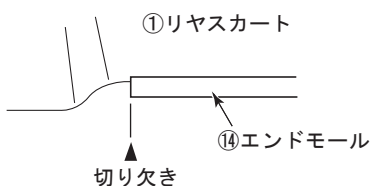


A部上面視



LH図示

※RHも同様



B部上面視

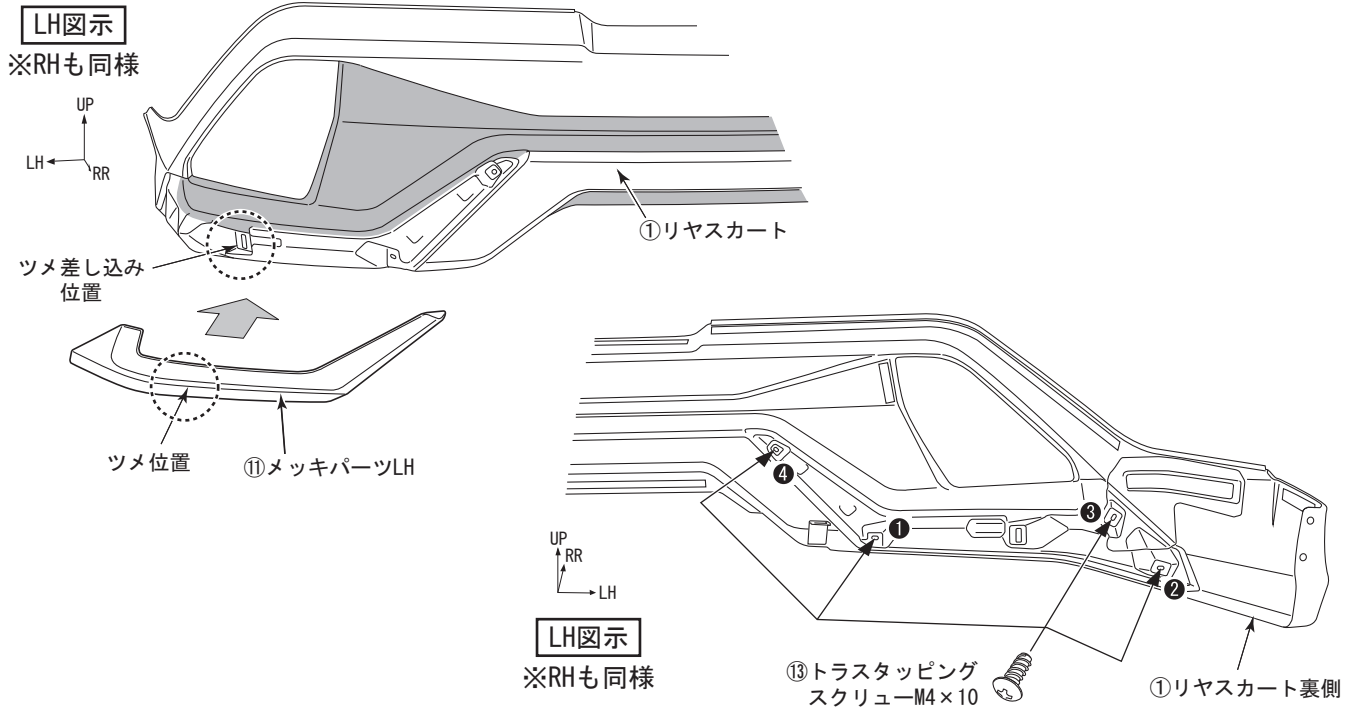


※RHも同様



(3) メッキパーツの取り付け作業

- ①リヤスカートへ⑪メッキパーツLHをあてがい、ツメを差し込み仮固定する。
- ①リヤスカート裏側から⑬トラスタッピングスクリューM4×10で①～④の順に固定する。
(4カ所)



参考

- 補修キット(品番:D2649-58810,MSD80-76H03)を使用してリヤスカートの取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し、貼り付けて下さい。

